

田原市における地域包括ケア モデル事業(2年目)の取組 (医師会モデル)

田原市高齢福祉課
医療介護連携推進室

平成27年度の新たな取組状況

- (1) 予防の取組
- (2) 生活支援取組
- (3) 住まい取組
- (4) 医療と介護の連携の取組
- (5) その他の取組

認知症対策の取組

地域支援の取組

(1) 予防の取組状況

- 茶壺亭(住民の自主サロン)への参加強化



- 住民の自主サロンに介護予防リーダーの派遣
(運動・体操の時間を加えまた、体力測定を導入)
- 市職員の介護・健康相談の支援



- **成果**
- 介護予防リーダーとの定期的連絡会を開催し、内容の充実を図った。
- 体力測定での数値が良くなった。(年2回開催)
- **課題** 男性の参加が少ない・内容の検討





(2) 生活支援の取組状況・検討状況

- ②生活ささえあいネットの取組み
- 地域通貨による日常生活のちょっとした助け合いの普及
- 成果
- H26年が3地域  H27年4地域
- 依頼者・サポーター・協力店舗の増加
- 課題
- もともと無償でお互い様精神で助け合っている地域もあり地区により温度差がある。

(3) 住まいの取組状況・検討状況

- 建築課との連携
- シルバーハウジングとの連携(30戸)
- 多機能型ハウスとの連携
- 住宅リフォームの補助金の充実

- **課題**
- 持ち家率が高く、近所に親戚等も多く、複数世帯の状況
- の中で市民が住まいの課題が見えていない。

(4) 医療と介護の連携の新たな 取組状況

- 医師会の在宅医療サポートセンターとの連携



- 田原市既存の会議に参加してもらった。
- 東三河の全サポートセンターに訪問した。

- 新設の訪問看護との連携



- 新設の訪問看護の来庁により情報の共有をした。
- 田原市の介護保険関係事業者等連絡会への参加

3 その他の取組

- 認知症地域支援相談員の設置 3人
- (各地域包括支援センター内)
- 認知症地域支援相談員と毎月定例連絡会の開催



- **成果**
- 認知症カフェの開設(2箇所)
- 認知症チェックリストの配布(医療機関・公民館・駅・図書館)
- 認知症サポーター養成講座の充実・拡大(学生・企業等)
- 認知症徘徊者の行方不明から地域住民との話し合い



物忘れかな?認知症かな?と思ったら



このチェックリストは、認知症のごく初期、認知症の始まり、あるいは認知症に進展する可能性のある状態を、自分や家族などが簡単に予測できるように考案されたものです。気になることがあったら、まずはチェックをしましょう。

認知症チェックリスト(大友式)

質問事項	ほとんどない	ときどきある	頻繁にある
同じ話を無意識に繰り返す	0点	1点	2点
知っている人の名前が思い出せない	0点	1点	2点
物のしまい場所を忘れる	0点	1点	2点
漢字を忘れる	0点	1点	2点
今しようとしていることを忘れる	0点	1点	2点
器具の説明書を読むのを面倒がる	0点	1点	2点
理由もないのに気がふさぐ	0点	1点	2点
身だしなみに無関心である	0点	1点	2点
外出におっくうがる	0点	1点	2点
物(財布など)がみあたらないことを他人のせいにする	0点	1点	2点

該当する項目の数字を合計してください

_____点

0～8点	正常	物忘れも老化現象の範囲内、疲労やストレスによる場合もあります。8点に近かったら、気分が違う時に再チェックしてみましょう。
9～13点	要注意	家族に再チェックしてもらったり、日を置いて再チェックをしてみましょう。認知症予防策を生活に取り入れてみたらいいかがでしょうか。
14～20点	要診断	認知症の初期症状が出ている可能性があります。家族にも再チェックしてもらい、結果が同じなら、主治医や相談窓口にご相談してみましょう。

早期受診・早期発見・早期治療が大切です

症状が軽い段階のうちに認知症であることに気づき、適切な治療が受けられれば、率で認知症の進行を遅らせたり、場合によっては症状を改善したりすることもできます。早期発見と早期治療によって、高い治療効果が期待できるのです。違う病気が隠れていることもありますので一回は病院で検査を受けましょう。

自分自身や家族、同僚、友人などの周りの人について「もしかして認知症では」と思われる症状に気づいたら、一人で悩まず専門家などに相談しましょう。

＜相談窓口＞

田原市社協高齢者支援センター(赤羽根)
☎ 45-3611

あつみの郷高齢者支援センター
☎ 22-6184

田原市福寿園高齢者支援センター
☎ 27-0882





4 取り組み状況に関する関係機関の感想

- **三師会**
- 事業実施については、常に相談しながら実施した。
- 在宅医療の会議や研修も同意が得られ、少数であっても参加・協力を得られた。
- **介護保険関係事業者**
- 事業者からの要望等取り入れた研修会や会議の開催には、積極的に参加・協力が得られた。
- **介護予防リーダー**
- 定期的に連絡会が開催され、情報の共有が図れ活動範囲が広がった。
- **関係医療機関**
- 事業をとおして適宜連携が図れ、顔の見える関係づくりができた。

5 今後に向けての対応・取組

地域包括ケアシステムの構築に向けて
今までの田原市医療介護連携推進協議会



田原市地域包括ケア推進協議会に改正



担当者会議を一部会から三部会に増やし内容を充実。



認知症を中心に地域見守り・支えあい・予防の充実

地域包括ケア推進協議会

地域包括ケア推進協議会全体会議		
地域包括ケア各担当者会議		
地域包括ケア医療介護連携部会	事業内容	備考
医師会	部会連携会議	
歯科医師会	多職種研修会の開催	
薬剤師会	医療介護の質の向上研修会の開催	
渥美病院	介護保険事業者との連携推進	
在宅サポートセンター		
介護保険関係事業者		
高齢者支援センター		

地域包括ケア認知症地域支援推進部会		
認知症初期支援集中支援チーム	部会連携会議	
認知症地域支援推進員	認知症初期支援集中チームの設置	
高齢者支援センター	関係機関との連絡調整会議	
民生委員	認知症サポーター養成講座の充実	
福祉専門学校	認知症早期発見早期治療	
消防	徘徊高齢者SOSネット	
民間企業		
認知症関連医療機関		

地域包括ケア地域生活支援部会		
社会福祉協議会	部会連携会議	
民生委員	支えあいネット支援	
老人クラブ	生きがい対策	
自治会	ボランティア養成	
ボランティア	介護予防・サロンの充実	
高齢者支援センター	出前講座	

誰もがいつまでも尊厳をもち
安心して住みつけられる

まちづくり

団地の世代が75歳以上となる
2025年に向けて、高齢者の人数
が増加することに伴い、医療・介
護の需要が高まっています。
要介護状態になることを予防
し、また要介護状態になっても、
いつまでも住みなれた地域で生
活するために、医療・介護・介護
予防・生活支援・住まいを切れ目
なく提供する地域包括ケアシ
ステムの構築を行っていきます。



NO. 2

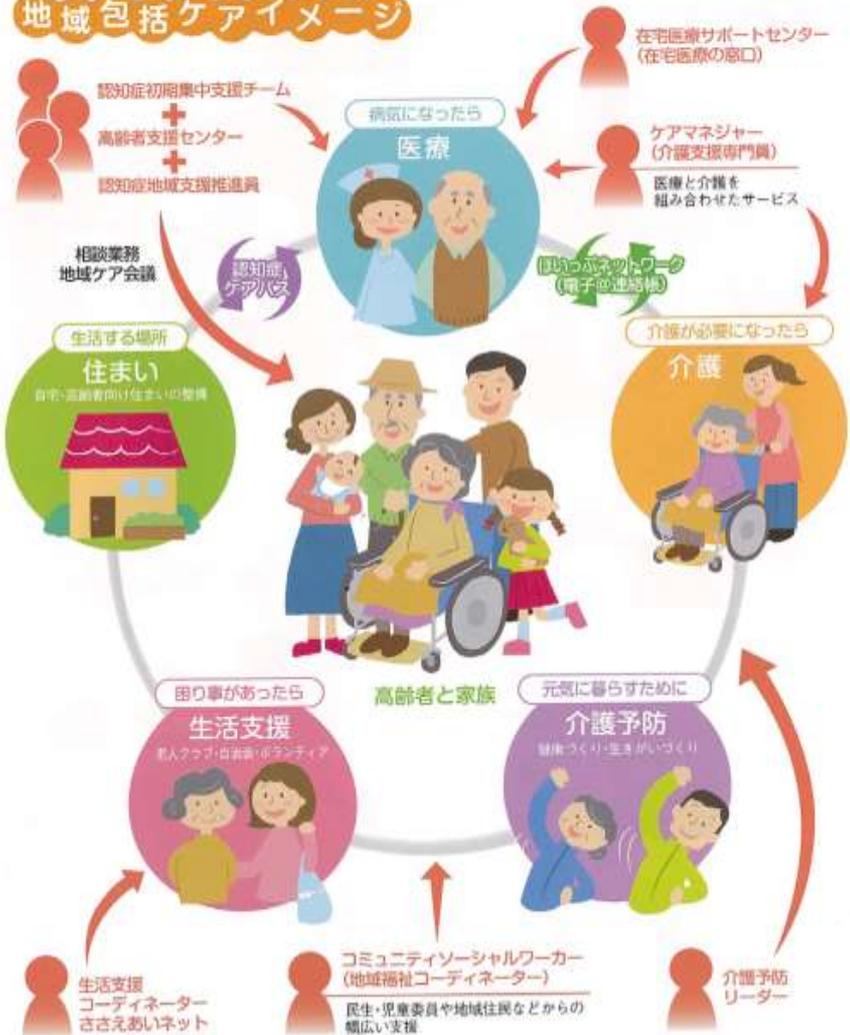
自分に何ができるか。
みんなと何ができるのか。
この街でどう過ごしたいか
考えてみましょう。

田原市役所 高齢福祉課

地域包括ケアシステムは、まちづくり

誰もが住みなれた地域で個人が尊厳されつつ日々の安全・安心・健康を確保するために一人ひとりの暮らし方に合った住まいを中心に医療や介護、介護予防だけでなく、福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスが適切に提供できる仕組みを地域包括ケアシステムといいます。

地域包括ケアイメージ



今後増える認知症について

65才以上の5人に1人が認知症及びその予備群と言われています。認知症は今や誰もが関わる可能性のある身近な病気です。早期発見・早期治療により、認知症になっても本人の意志が尊重され、住みなれた地域で生活できるようなまちづくりを目指します。

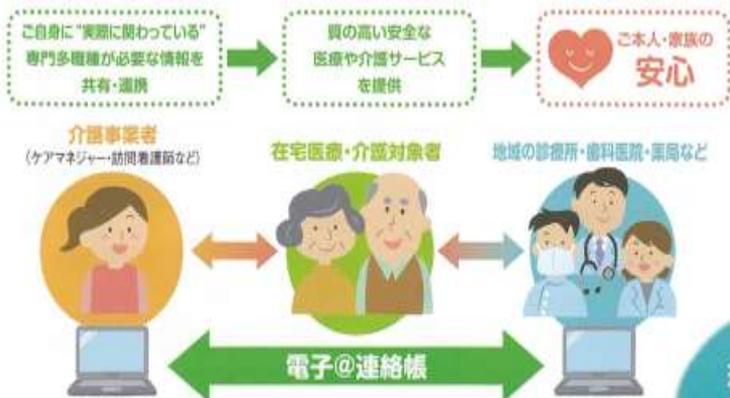
認知症ケアパス概念図



ほいっぶネットワークについて

ほいっぶネットワーク(電子@連絡帳)は、医療・福祉・介護等の在宅医療に関わる専門職等の連携を推進するための情報共有ツールで、田原市では、平成26年4月1日から運用を開始しています。

本市では、住み慣れた自宅等において、在宅医療や介護を希望する多くの方に、これまで以上の安心をいただけるよう、効果的・効率的な情報共有により専門職がしっかりと連携できる電子@連絡帳の普及に努めています。



連絡先と
場所は
裏面へ

生活の中での困りごとがあれば 高齢者支援センターに相談してみましょう。

- 「介護サービスを利用したいけど、介護保険のことがわからない」
- 「おじいさんが何度も同じ話をしてくれど、認知症かしら〜」
- 「最近足腰が弱ってきたから転ばないから心配だな」
- 「病院から退院と言われたけど自宅ですべての生活ができるか不安だな」

田原福寿園高齢者支援センター

福江中学校区 遊楽荘寿園 ☎32-1788	東部中学校区・童浦小学校区 田原福寿園 ☎27-0882
花の里 ☎34-6788	田原ゆの里 ☎24-0888

受付：毎月曜日～土曜日 9時～17時(8月1日～8月15日、本年終業を除く)



田原市社協高齢者支援センター

伊良湖町中学校区 おつみライブランド ☎34-6630
野田小学校区・泉・赤羽根中学校区 赤羽根福祉センター ☎45-3611
田原福祉センター ☎23-0610

受付：毎月曜日～金曜日 8時30分～17時15分(本年終業・終業を除く)

あつみの郷高齢者支援センター

田原中部・支笏・田原南部小学校区 あつみの郷 ☎22-6784

受付：毎月曜日～金曜日 8時30分～17時
第1・3土曜日 8時30分～12時20分
(10月15日、年末年始・祝日を除く)

発行 ● 田原市役所高齢福祉課 ☎0531-23-4654

これからシステム構築に取り組む 市町村に対する提言

- 取組みにあたり担当部署の明確化
- 協力機関・関係機関への挨拶と趣旨説明
- 地区診断と情報収集
- 先進地の視察と自分の市との違い
- 顔の見える関係と人材育成
- なかなか思うようにはいきません！！
- 何回も足を運びましょう！！
- きっと何とかかりますよ！！

問い合わせ先

- 田原市高齢福祉課 医療介護連携推進室
- 担当者 内藤・後藤
- メールアドレス
- naito-kikue@city.tahara.aichi.jp
- 電話番号 0531-23-4654
- 郵便番号 441-3492
- 住 所 田原市田原町南番場30番地1

本日は
ご清聴ありがとうございました。